

事業所名

Apple Junior 上溝教室

支援プログラム（児童発達支援）

更新日

令和7年

3月

31日

| | | | | |
|-----------|---|--|---------|--|
| 法人（事業所）理念 | 社会性を育む。 | | | |
| 支援方針 | 特定の手法や「〇〇式」に敗れて拘りません。1人1人、性格も、困っている事も異なる子ども達に、共通して作用する方式があるとは思わないからです。「環境を整えた集団体験」と並行しての「個々の取り出し療育」によって、お子さまの段階・困り事に沿った支援を行っています。 | | | |
| 営業時間 | 9時30分から 17時30分まで | 送迎実施の有無 | あり なし | |
| 支援内容 | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> 定期的な心身の把握・生活リズムの安定（トイレ・定時通所など） SSTなどによる身体的・精神的・社会的訓練・食事への配慮・支援。 基本的スキルの習得。 生活におけるマネジメントスキルの育成。 | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> 姿勢保持と運動、動作の基本的技能の向上。 グループ療育での取り組み（身体団体・バランス・身体を支える）での運動。 身体を動かす遊びや運動、指先のトレーニング。 | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> 季節の変化への興味などの完成形成のための毎日の散歩、天気、日付等の把握と確認による感覚・数の認知形成。 1日のスケジュールの確認による時間の認知形成。 遊びやプログラムによる物質の変化と感覚の形成・ABAを用いた支援を行いながら、感覚・認知の偏りに対するリフレーミング。 外部環境への適切な行動の習得。 | | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションの基礎的能力の向上。 状況に応じたコミュニケーション力。 言語の受容と表出。 ルールを絵本や紙芝居、絵カード等を使用して視覚化・個別またはグループで児童の特性の応じた形成。 | | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> 情緒の安定、集団生活の参加。 他者との関わり、交流（人間関係）の形成。 遊びや運動を通じた社会性の発達。 地域施設などへおでかけ・ルールの理解が必要な遊びや集団活動・役割分担もある遊びなど協同遊びアタッチメントの形成と安定。 | | |
| | 家族支援 | <ul style="list-style-type: none"> ご家庭での困りごとに対する助言やサポート。 延長支援サービス。 | 移行支援 | 幼稚園、保育園関係機関との連携。 |
| 地域支援・地域連携 | <ul style="list-style-type: none"> 保育所との情報連携や調整。 地域のスーパー、コンビニエンスストアへの買い物支援。 | | 職員の質の向上 | <ul style="list-style-type: none"> 職員ミーティング・外部研修。 事業所内研修・朝礼時児童共有。 委員会による虐待研修、安全管理の共有。 |
| 主な行事等 | <ul style="list-style-type: none"> 行事だけではなく、通常の活動において【季節】に合わせた活動の実施（初詣、節分、ひな祭り、夏祭り等）。 不定期→外出プログラム（公園、ピクニック等）。 | | | |